

まちむらトピックス

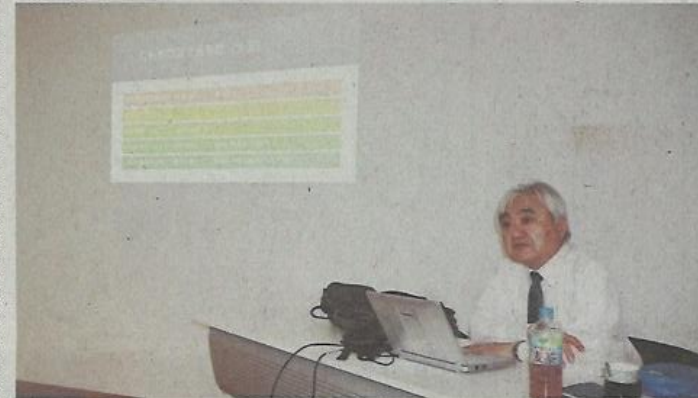
青切符と自転車保険に理解深める

八戸

八戸学院地域連携研究センター（福田弥夫センター長）が主催する公開講座「ウェンズデーナイトカフェ」が22日、八戸市美術館内の「八戸学院まちなかラボ」で開かれた。福田センター長が講師を務め、今年4月から始まった自転車の違反を取り締まる交通反則切符（青切符）制度と自転車保険について解説した。

講座では毎回、八戸にゆかりのある識者が登壇。自身の経験や専門分野などについて紹介し、参加者と語り合う。

福田センター長は制度導入の経緯や、自



身の専門分野である危機管理の観点から自転車事故の危険性を説明。

東京都をはじめとした多くの自治体が、自転車保険への加入を義務化している動きを紹介し「青森県内は現状努力義務だが、徐々に義務化に移行する必要があるのではないか」と述べた。（金濱千優希）